

## 記入例とご注意

※申請書は、10年用と5年用がありますが、18歳未満の方は5年用に限ります。

申請書は機械で読み取りますので、指定の枠内に黒又は青の濃いインクのボールペン、万年筆等（文字つぶれや裏写りが出てしまうサインペン、消せるインクのボールペンは不可）で記入し、折り曲げたり汚したりしないでください。記入ミスをした場合は、二本線で消して訂正してください。（修正液不可）ただし、「所持人自署欄」の訂正はできません。

写真と所持人自署はそのままパスポートに転写されます。

〈書き方は5年用も10年用も同じです。〉

**所持人自署**  
必ず申請者本人が署名(サイン)  
してください。(小学生以上の方)  
なぞり書きや書き直した署名  
かされた文字や枠からはみ出  
した署名は受付できません。  
(所持人の自署の例)  
漢字で書く  
**後藤 花子**  
ローマ字で書く  
**Hanako Goto**  
漢字が困難な場合はひらがなでも可  
**ごとう はなこ**  
代理記名について  
申請者が未就学の乳幼児等で  
本人が署名できない場合はその  
親権者が、代理記名をすることも  
できます。その場合、  
点線から上の枠内に申請者の  
氏名を記入し、点線から下の  
枠内に記入者の氏名及び申請  
者との関係をお書きください。  
※障害がある等、署名が困難  
な場合は事前に窓口へご相談  
ください。  
(代理記名の例)  
漢字で書く  
**後藤 花子**  
花子良子(母)代筆  
ローマ字で書く  
**Hanako Goto**  
by "Y. Goto (Mother)"  
本籍地を番地まで戸籍どおり  
かい書で正確に記入してくだ  
さい。  
旅券番号等分からない場合は  
申請時に窓口にお尋ねください。  
住民票どおりの住所を記入して  
ください。電話番号等は連  
絡がとれるところを複数記入  
してください。  
渡航中に連絡がとれるところ  
を記入してください。  
よく読まれて、必ずいざれか  
に✓をつけてください。  
「はい」に該当される方は、  
事前に窓口へご相談ください。  
**☎ (095) 895-2121**

※ヘボン式ローマ字では、次のように記載されます。

し SH I ふ F U しゅ SH U ちゅ C H U じゅ J U  
 ち CH I じ・ぢ J I しょ SH O ちょ C H O じょ J O  
 つ TS U しゃ S H A ちや C H A じや J A りよ R Y O

撥音 : B, M, P の前は N の代わりに M をおく 例 NAMBA (なんば) HOMMA (ほんま)

促音：子音を重ねる 例 HATTORI (はつとり) NITTA (にった)

長音:原則記入しない 例 OTA (おおた) YOKO (ようこ) YUKO (ゆうこ)

- ・氏名表記について、長音や外国式表記等、ヘボン式ローマ字と異なる氏名表記又は旧姓等の別名併記を希望される場合は、事前にお問い合わせください。(表記できない場合があります。)
  - ・パスポートの氏名表記(綴り)は、切替・有効期間満了後の新規申請時に変更できませんのでご注意ください。
  - ・ご家族の姓の表記については、綴りを同一にする必要があります。

出発予定日 令和○年○月○日 | ※主要渡航先での滞在期間

3ヶ月未満  3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

①  表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合      ②  旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的（具体的に）  
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）

国名	コード
----	-----

旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。）（別名併記の記入例：GAIMU(TANAKA)）

→ (姓)                                   最大31字まで（別名を含む）

→ (名)                                   最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。  
記号（、・など）や、数字（日付など）等は記入できません。但し、別名併記の（ ）は記入可。

外務大臣 殿 → 令和○年○月△△日  
在 大使 総領事 殿

（過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。）

（申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のため印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

法定代理人（親権者、後見人など）署名

→ 後藤 良子

代理人が提出する場合、必ずこの欄も記入してください。

# 申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合は、本様式の提出は不要です）				
<p>私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしましたく、申し出ます。</p>				
申請者記入	令和 5年 〇月△△日			
	引受人氏名	長崎太郎	申請者との関係	祖父
	引受人住所	長崎市万才町3-17		
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。			
	令和 5 年 〇 月 △△日	連絡先電話番号	095 (000) 0000	
注意事項	生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 30 年 △月△日			
	<ol style="list-style-type: none"> <li>申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。</li> <li>この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。</li> </ol>			